

令和 2 年 第 2 回委員会会議録

1 開催年月日 令和 2 年 1 月 23 日（木）

2 開閉会時刻 開会：午前 10 時 30 分 閉会：午前 10 時 55 分

3 場 所 福岡市選挙管理委員室

4 出席委員 津田委員長，濱田委員長職務代理者，三原委員，石井委員

5 事務局職員 事務局長，選挙課長，庶務係長，選挙係長，書記 2 名

6 傍聴者 なし

7 議 題

（1）報告事項

① 選挙人名簿から抹消する者の数について

② 在外選挙人名簿登録者数について

③ 中央区選挙管理委員の異動について

（2）その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・ 令和 2 年 2 月 5 日（水）午前 9 時 30 分

・ 令和 2 年 2 月 20 日（木）午前 10 時 30 分

・ 令和 2 年 3 月 6 日（金）午前 10 時 30 分

8 議事次第（○：出席委員，▲：事務局職員）

（1）報告事項

報告事項①から③について，事務局から資料の説明・報告を行った。

（2）その他

・ 次回以降の委員会の開催日時は，資料記載のとおり決定した。

・ 行政委員会の報酬のあり方検討会議第 4 回の資料を配布し，会議の内容を説明した。

【質疑等】

○ 個人的な意見として，選挙管理委員の報酬は高いのではと考えていたが，これまでの行財政改革の名において，公務員の給与や職員の定数については，適正化・効率化ということで引き下げられ，民間委託や非正規の雇用が増えてきていると思う。今回の委員報酬の検討が公務員の給与水準に影響を与える可能性もあるのではないかと危惧している。

来年度から非正規の職員については、会計年度任用職員という制度に変わり、
賞与も支給されるようになるが、本俸が下がり、年間の給与の総額としては、
今までと変わらないと聞いている。
選挙の際、投票や開票のミスなどが全国的に発生しているが、調べてみると、
従事者が非正規の職員であったり、経験が乏しかったりすることも原因ではな
いかと思う。従事する職員に対する一定の保障というものは必要だと考える。